



2024年6月24日  
株式会社スマートバリュー

**神戸ウォーターフロント新エリア「TOTTEI PARK」の着工開始**  
～連結子会社 One Bright KOBE が国内初「港湾環境整備計画」の認定を受け、  
港を緑化したシンボリックなパークで神戸の新たな魅力づくりを目指す～

株式会社スマートバリュー（本社：大阪府大阪市、取締役兼代表執行役社長：渋谷 順）の連結子会社であり「神戸アリーナプロジェクト」を運営する株式会社 One Bright KOBE（住所：兵庫県神戸市、代表取締役社長 渋谷 順）は、神戸ウォーターフロントに2025年4月開業予定の日本初・270度海に囲まれた水辺のアリーナ「GLION ARENA KOBE（ジーライオンアリーナ神戸）」を中心に、周辺エリアとの一体運営による新たな神戸の魅力づくりと地域活性化を目指しています。

2024年4月にアリーナが立地する新港第二突堤の愛称を「TOTTEI（トッテイ）※1」に決定し、最大1万人収容規模の次世代アリーナを中核施設に、レストラン・商業エリアの他、神戸の海と山並みを五感で楽しめる「TOTTEI PARK（トッテイパーク）」との一体運営により、神戸の最先端エンターテインメントエリアの創出を目指すことを発表しました。そして、このたびアリーナ開業と同時期の2025年4月開業に向け、「TOTTEI PARK」内建築物「緑の丘」の着工を開始いたしましたのでお知らせします。



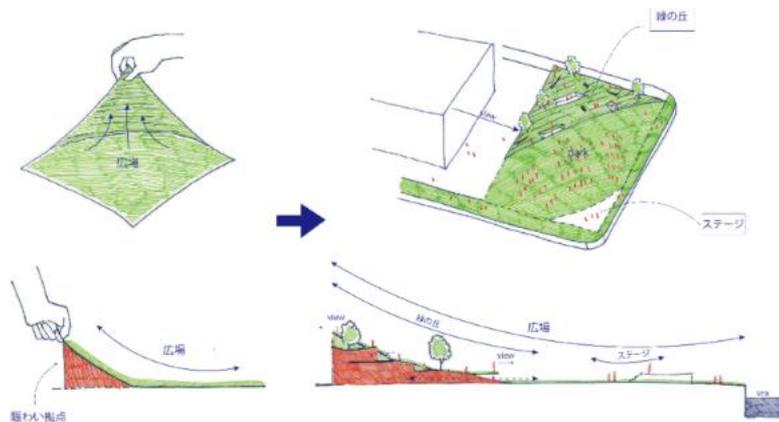
海から臨む TOTTEI PARK

**●TOTTEI PARK**

ロケーションは、主要ターミナルである三ノ宮駅から徒歩 20 分ほどの距離に位置し、神戸空港や新幹線の駅からのアクセスも良く、神戸を代表する観光スポットであるメリケンパークやハーバーランドと程近い神戸ウォーターフロントエリアです。

国内初「港湾環境整備計画」の認定を受け、港を緑化したシンボリックなパークを官民一体で整備します。(※2) 建築は、神戸を拠点に、数々の魅力的な設計を手掛けてきた若手実力派の建築家；畑友洋氏が象徴的なパーク一体型建築をデザイン。エリア全体の緑化空間を一つのピクニックシートに見立て、その一部を「つまみ上げる」イメージで作り上げた高さ 10 メートル超の「緑の丘」状の建築物を TOTTEI 先端に建設予定です。

建物の屋根に登れば神戸ウォーターフロントならではの海・六甲山をパノラマビューで堪能できるほか、イベント時には観客席にもなり、屋根の下となる建物内には神戸の美味を取り揃えたダイニング空間を予定し、ここにしかない「シン・TOTTEI 体験」をご提供します。



TOTTEI PARK 緑の丘の着想イメージ



TOTTEI PARK 緑の丘イメージ



海からの TOTTEI PARK イメージ

「TOTTEI PARK」は、4つの設計コンセプト「Open (広場性)」「View (眺望性)」「Green (緑化)」「Symbolic (モニュメント性)」を基に、270 度海に囲まれたロケーションで神戸の港と六甲山の山並みを五感で感じられるスポットのほか、365 日「ここに来ると何かがある」神戸のエンターテインメント最先端エリアを目指します。



TOTTEI PARK イメージ



緑の丘から見た TOTTEI PARK イメージ

緑の丘状の建物内には、全天候型の緑や木々が感じられる多目的スペースを用意し、新たなコミュニティプラットフォーム空間のご提供を予定しています。また、心地よい海風を感じながらお楽しみいただける BBQ レストランや、オリジナルクラフトビールを醸造するブリュワリーの開業など、唯一無二のダイニング体験を提供予定です。ぜひご期待ください。

(2025年4月に TOTTEI PARK のみ先行 OPEN、飲食施設は順次 OPEN 予定)



緑の丘の内部イメージ



アリーナからパークへ続く遊歩道イメージ

## ●代表者コメント

### 建築主

株式会社 One Bright KOBE ベニューマネジメント Division マネージャー 渋谷 樹

昨年、本 TOTTEI PARK プロジェクトが本格始動し、神戸に精通された畑友洋建築設計事務所様と365日にぎわいの創出と憩いの場を実現するため協議に協議を重ね、無事この日を迎えられましたことを大変喜ばしく感じております。また、神戸・淡路に拠点を持たれる柴田工務店様に建設面でご尽力いただき、三社で一丸となってシンボリックな緑の丘創出に向けてご一緒できますことをうれしく思います。One Bright KOBE は、「この世界の心拍数を、上げていく。」を存在意義に、今回着工する TOTTEI PARK と GLION ARENA KOBE を一体運営し、様々なイベントを企画・開催してまいります。

神戸の最先端エンターテインメントエリア誕生に向け日々取り組んでおりますので、ぜひご期待ください。

**設計 株式会社畑友洋建築設計事務所 代表 畑 友洋 様**

港町神戸の象徴的な場所となる「TOTTEI PARK」の計画において、長い時間をかけて One Bright KOBE の皆様と構想してきた「緑の丘」の建築が、いよいよ着工の日を迎えられ、心より嬉しく思うと共に身が引き締まる思いです。柴田工務店の皆様のお力のもと、神戸の雄大な海と六甲山系の山並みを存分に味わえる屋外劇場のような、ひらかれた緑の丘の建築が、神戸の魅力を伝える新たな港の拠点となることを願っております。市民の方々や来街者の方々に愛され一緒に育てていける場所になるよう、One Bright KOBE 様と柴田工務店の皆様と共に一丸となってこれからも取り組んで参ります。

**施工者 株式会社柴田工務店 代表取締役 柴田 大介 様**

この度、「TOTTEI PARK」の「緑の丘」施工者として、このような素晴らしい企画・運営の一翼担えることに非常に感謝申し上げます。One Bright KOBE 様を筆頭に、畑友洋建築設計事務所様との信頼関係をしっかりと構築しご指導のもと、より品質の良いものをご提供できるようにこの事業に対しての「ワクワク」を感じながら施工会社として心拍数を上げて取り組んでまいりますので宜しく願いいたします。

**参考資料****(※1) 「TOTTEI」について**

「神戸アリーナプロジェクト」では阪神淡路大震災より 30 年の節目・関西万博開幕時期に開業を予定する「GLION ARENA KOBE (ジーライオンアリーナ神戸)」を基点にした新たな地域活性化プロジェクトを推進しており、その一環として、アリーナが位置する新港第二突堤エリアの愛称を「TOTTEI (トッテイ)」に決定しました。

「TOTTEI」には「Regeneration (再生)」をテーマに、神戸港から神戸の発展を 100 年以上支えた「突堤」としての名前を継承し、国際貿易港としての文化交流が活発的に行われた歴史を、「エンターテインメント」という新しい形で継承・実現する思いを込めました。神戸港の歴史と今後の発展の「伝統と革新」を紡ぐ名称です。



エリアのロゴには、頭文字と地域の形状を模した「T」の中で「TOTTEI」の文字が自由に動き回り、様々なイベントや取り組みが活発に行われるイメージを表現しています。

「TOTTEI」では、最大 1 万人収容規模の次世代アリーナ「GLION ARENA KOBE」を中核施設に、神戸ウォーターフロントエリア（新港第 1 突堤方面）を臨む「FOOD&SHOP」エリア（仮称）、先端部には神戸ならではの海と山並みを五感で楽しめる「TOTTEI PARK」が誕生予定です。



(※2)「港湾環境整備計画」制度（みなと緑地 PPP）について

2022年12月港湾法改正において新設。港湾緑地において民間事業者が収益施設を整備しその収益を緑地の維持管理等に還元することを条件に、行政財産の長期貸付を可能とする制度で、緑地の利便性向上や賑わいの創出が期待できます。2024年2月8日、全国初事例として神戸市から認定を受けました。

神戸市：[【神戸ウォーターフロント再開発事業】全国初認定！港湾環境整備計画の活用について \(kobe.lg.jp\)](https://www.kobe.lg.jp)

●港湾環境整備計画概要

認定区域	新港突堤西地区 新港第2突堤緑地
施設立地	神戸市中央区新港町130番1、130番1地先国有地
構造	1棟2階建て 鉄骨造
建築物面積	約900㎡（予定）
パーク予定地面積	約6,000㎡（予定）
建物所有者	株式会社 One Bright KOBE
設計	株式会社畑友洋建築設計事務所
施工者	株式会社柴田工務店
開業月（予定）	2025年4月

<神戸アリーナプロジェクト概要>

神戸市が推進する都心・ウォーターフロントエリア再開発事業に伴う、日本初・270度海に囲まれた水辺のアリーナ。クラウドサービスを軸に行政デジタル化やスマートシティ等を手掛ける株式会社スマートバリュー（本社：大阪市中区、取締役兼代表執行役社長 渋谷 順）と株式会社NTTドコモ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 前田義晃）が運営し、NTT都市開発株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 池田 康）が開発を担う3社企業コンソーシアムによる、民設民営のランドマークプロジェクトです。

## 株式会社 One Bright KOBE 会社概要

名称	株式会社 One Bright KOBE
代表	代表取締役社長 渋谷 順
所在地	兵庫県神戸市中央区浪花町 56 起業プラザひょうご内
主要株主	株式会社スマートバリュー、株式会社 NTT ドコモ
PJ サイト URL	<a href="https://www.kobearena.jp/">https://www.kobearena.jp/</a>

## 株式会社スマートバリュー 会社概要

名称	株式会社スマートバリュー
代表	取締役兼代表執行役社長 渋谷 順
所在地	大阪府中央区道修町三丁目 6 番 1 号 京阪神御堂筋ビル 7 階
設立年月	1947 年 6 月
資本金	1,044,944 千円 (2023 年 6 月末現在)
上場市場	東証スタンダード市場 (証券番号: 9417)
事業内容	クラウドソリューション事業
企業 URL	<a href="https://www.smartvalue.ad.jp/">https://www.smartvalue.ad.jp/</a>

## 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社スマートバリュー 社長室 Division 大門 朋恵

TEL : 06-6227-5577 MAIL : info@g.smartvalue.ad.jp

お問い合わせフォーム : <https://www.smartvalue.ad.jp/contact/>